

若手職員による当局の業務紹介



和歌山行政監視行政相談センター

脇田 征能 (R2 年度採用)

行政相談の内容は多岐にわたり、解決するためには様々な分野の知識が必要になるため、日々新しい発見や刺激があります。

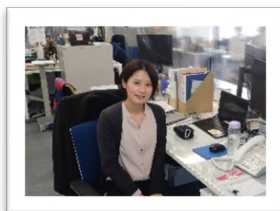
行政相談の主なイベントを紹介します



ショッピングモールなど街の身近な施設で、様々な行政機関にまとめて相談できる「一日合同行政相談所」を開設しています。



小学校で行政相談制度について出前授業を行いました。授業後のアンケートをきっかけに通学路などを改善できるケースもあります。



近畿管区行政評価局 総務課

市田 侑里 (R2 年度採用)

全員でよりよいものを作り出そうとする風土があり、若手職員の意見も積極的に採用されるため、仕事にやりがいと責任感があります。

また、上司や先輩職員にささいな事でも相談できるので、とても働きやすい職場であると感じます。



兵庫行政評価事務所

生井 陽一郎 (R2 年度採用)

行政評価局調査では、行政の課題を発見するため、現場の調査や関係機関へのヒアリングが欠かせません。

調査の例を紹介します



道路の段差やくぼみなど、危ない箇所がないかを実際に通って確認しました



道の駅について、利用者が安心して過ごす事ができるよう設備が充実しているか、案内看板がわかりやすく掲示されているかなどを確認しました。

若手職員の1日の流れ

和歌山行政監視行政相談センター
行政監視行政相談課 脇田 征能

兵庫行政評価事務所
評価監視官室 生井 陽一郎

現在の主な担当業務

- ・電話などでの行政相談の受付、受付した事案の処理
- ・行政相談委員活動の支援、広報

現在の主な担当業務

- ・「ホームページによる行政情報の提供状況に関する調査」の実施
- ・行政に関する情報収集や、それをもとにした課題の掘り下げ

8:30

登庁、新聞やメールの確認

各地方で活躍する様々な経歴の方が選ばれていて、幅広い経験と知識が頼りになります

午前

行政相談委員（総務大臣から委嘱されている、国民の相談役を担う民間ボランティア）が開設する相談所を訪問し、情報交換や準備の手伝いを行う。

午後

- ・電話やメールで受けた行政相談事案の処理
- ・行政相談委員の活動にかかる経費の計算など

17:15

終業

8:30

登庁、新聞やメールの確認

午前

- ・現場の調査や、関係機関へのヒアリングに向けた資料の準備
- ・行政の課題を見つけるための情報収集

午後

- ・調査先を訪問し、ヒアリングや現地調査を行う
- ・事務所に帰り、結果を整理する

17:15

終業

調査先は、国の機関や市役所、民間団体など調査によって様々です